

研究課題 (テーマ)	日本語検定試験 N1 取得を目指した日本語能力向上講座		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	国際交流委員会	委員長	九里 徳泰
研究結果の概要			
<p>本学に在学する留学生の日本語能力向上を支援するために、(独) 国際交流基金と (財) 日本国際教育支援協会が主催する <u>日本語能力試験 N1～N4 (N1 が最高) の各レベルに対応した、教育効果の高い日本語教育プログラムを開発・運用した。</u></p> <p>前期 (4/24～8/12) は、日本語講座の説明会を実施した後、N1 コース (4 名受講) の 90 分講義を 15 回開講した。8 月に N1 の模擬テストを行い、平均 15 点ほど成績がアップした。</p> <p>後期にも開講予定だったが希望者がいなかったなので開講しなかった。 文法をはじめ、語彙、読解及び聴解を各レベルに応じた市販のテキストをもとに学習した。</p> <p>1 年間の実施により、N2 レベルの学生が N1 レベルになった。平成 26 年度は N1 試験の合格者がいなかったが、今後は前期・後期とも講座を開講し、留学生の日本語レベルを向上させたい。</p>			
今後の展開			
<p>N2 レベルは、普段の日常生活や教育研究活動に使う日本語であり、きちんと学習すれば半年で習得することができるが、N1 レベルの内容を習得するには、日本語小説の読書、フォーマルなスピーチの聞き取りの練習など、宿題も含めたより一層の学習・指導が必要である。</p>			